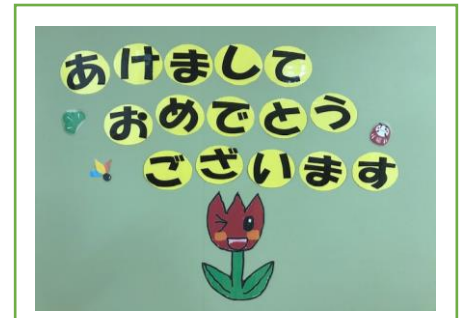




## 令和2年(2020年)、ねずみ年のスタート!!

新年、明けましておめでとうございます。令和となって初めての新年を迎えました。冬休みは元気に過ごすことができたでしょうか?例年のように、ぐっと冷え込む日が少なかったですが、朝晩の寒暖差で体調管理が難しかったのではないかと心配していました。しかし、大きく体調を崩したとの連絡を耳にしていませんので安心していきます。まだまだインフルエンザの猛威も続いているようですので、引き続き気を引き締めていきましょう。



今年は、市内移転後の新校舎並びに「あまよう特別支援学校」として2年目に入りました。

1年前、工事の遅れから、シミュレーションや見学会が中止になり、引越は無事終わったものの、スムーズに3学期のスタートが切れるのかと、ヒヤヒヤしながら年末年始を過ごしたことを思い出します。それに比べて今年は、子どもたちや保護者の皆さん、そして我々教職員も比較的ゆっくりとした気持ちで年末年始を過ごせたのではないかなあと考えています。新校舎になってからの1年は、日々の活動や行事など、様々な点で新しいルール作りをしながらでしたが、保護者の皆様のご協力も得ながら一つ一つ乗り切ることができました。本当にありがとうございました。私に届いた年賀状の中に、3ヶ月も前の竣工記念式典について、『「あまよう」の子ども・保護者・教職員の一体感、温かさ、そして子どもたちの頑張りに感動しました』との言葉を、多くの方々からいただきました。これは、日々、保護者の皆さんと教職員がしっかり協力し連携して、子どもたちの成長を支えているからだ嬉しく思います。今年は、昨年の反省も振り返りながら、更により良い形、より良い活動へとつなげていくことができればと思っていますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックの年です。子どもたちも様々なスポーツに興味を持ち、頑張っている選手を応援して、勇気と感動を分かち合えれば嬉しいです。

そして、ねずみ年です。ねずみと言えば、ちよろちよろ動き回ることがイメージされます。(あくまでも私見ですが)もちろん、動き回って色々なことを見聞きすることは大切です。しかし「これは重要だ」と思うところではじっくり立ち止まり、熟考することも大切になります。その両方を上手に取り入れながら、子どもたちが安心して学校生活を送り、将来に向けてしっかり力がつくよう、そして、思いやりのある、温かい「あまよう」として前に進んでいきたいと思っています。保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

第48回なかよし作品展が開催されます  
市内の幼・小・中・特別支援学校の子どもたちが心を込めて一生懸命に取り組んだ作品がずらりと並んでいます。  
尼崎総合文化センター4階美術ホール  
1月22日(水)~27日(月)



1月17日は、阪神・淡路大震災から25年を迎えます。追悼式や防災訓練など様々なところで行われます。本校の子どもたちは、11月に地震・津波避難訓練を行いましたので、今回は教職員だけで避難所設営の研修を行うことにしています。我々教職員はもちろんですが、ご家庭でも、より一層災害に対する備えの重要性を確認しましょう。

市報あまがさき1月号、各地区からのお知らせのページ(18ページ)に、隣接する中央北生涯学習プラザ(梅プラザ)さんが、本校との連携についての記事を書いていただき掲載されました。